

さがみ信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/sagami/>



100年分のありがとうを、
これからもずっと。

100周年
特設サイトは
こちら



本誌の内容についてご不明な点がございましたら、
下記の担当までお尋ねください。

さがみ信用金庫 総合企画部
TEL : 0465-24-3162
Email : souki@sagami-shinkin.co.jp

さがみ信用金庫 お客様サポートダイヤル

 0120-426-614 平 日 9:00~17:00
※12月31日~1月3日を除く

PROFILE 2025



おかげさまで100周年

100年分のありがとうを、これからもずっと。

さがみ信用金庫は、2025年10月20日に 創立100周年を迎えます。

さがみ信用金庫の前身である「小田原信用購買組合」は、1925年に関東大震災からの地域復興を支えるために設立され、その翌年、二宮尊徳が説いた「報徳」の教えを継ぐ「報徳購買組合」と合併しました。

人・時代・環境は変わりましたが、設立以来、私たちの信念は変わることなく現代まで引き継がれています。

さがみ信用金庫はこの想いを未来へつなぎ、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」持続可能な地域社会を実現するため、これからも引き続き地域の皆さまと共に歩んでまいります。

ごあいさつ



理事長 遠藤 康弘

皆さまには、平素から格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
本年も、さがみ信用金庫の経営状況などを取りまとめたディスクロージャー誌「PROFILE2025」を作成いたしました。ご高覧いただき、当金庫への理解を深めていただければ幸いです。

令和6年度の経営環境を振り返ると、円安や原材料高など厳しい状況が続きました。また、日本銀行による約17年ぶりの政策金利の引上げにより、「金利のある世界」が到来しました。

こうした中、当金庫は「地域社会との共生」「豊かさへの貢献」という企業理念の下、お取引企業の資金需要に適切にお応えするとともに、ライフステージに合わせた支援に努めてまいりました。また、個人のお客さまのニーズに応じた商品・サービスを提供することで、豊かな暮らしのお手伝いに取り組んでまいりました。

当金庫は、大正14（1925）年に関東大震災からの復興支援を目的として設立され、本年10月に創立100周年を迎えます。これもひとえに、地域の皆さまの永年にわたるご協力の賜物と心から感謝いたします。

これからも地域の皆さまに「感謝」の気持ちを伝え、役職員一人ひとりが持てる力を発揮して、持続可能な地域社会の実現を目指してまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます

2025年7月

CONTENTS

- ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・2
- 創立100周年記念事業・・・・・・・・・・・・・3
- さがみ信用金庫のプロフィール・・・・・・・・・・・・・5
- TOPICS・・・・・・・・・・・・・6
- 業績ハイライト・・・・・・・・・・・・・7
- 事業者のお客さまへの取り組み・・・・・・・・・・・・・9
- 個人のお客さまへの取り組み・・・・・・・・・・・・・13
- SDGsへの取り組み・・・・・・・・・・・・・15
- その他の各種サービス・・・・・・・・・・・・・18
- さがみ信用金庫のあゆみ・・・・・・・・・・・・・19
- 金庫運営の体制・・・・・・・・・・・・・20
- INFORMATION・・・・・・・・・・・・・26

SDGs宣言

さがみ信用金庫は国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）に賛同し、企業理念に掲げる「地域社会との共生」「豊かさへの貢献」のもと、地域の経済・社会・環境の持続的な繁栄に向けた取り組みを推進してまいります。



経済的貢献活動

当金庫は、お客さまから大切な預金・出資金をお預かりし、地元で資金を必要とされるお客さまにご融資を行うことにより、地域の皆さまの事業や生活の繁栄のお手伝いをさせていただいています。



資料編
財務状況等の詳細を開示している資料編につきましては、
当金庫ホームページよりご覧いただけます。
<https://www.shinkin.co.jp/sagami/aboutus/manage/>



さがみ信用金庫の現在の主な取り組みは、当金庫ホームページをご覧ください。
[SDGsへの取り組みについて]
<https://www.shinkin.co.jp/sagami/aboutus/sdgs/>



創立100周年記念事業

金次郎信ちゃん誕生

「金次郎信ちゃん」は、さがみ信用金庫の100周年を記念して誕生した新たなPRキャラクターです。昭和から活躍してきた全国の信用金庫のPRキャラクター「信ちゃん」をもとに、当金庫にゆかりのある二宮金次郎の姿をモデルにしてオリジナルでデザインしました。



大雄山線コラボ企画 (2025年4月1日～2026年3月31日)



大雄山線とさがみ信用金庫がコラボし、ドアにラッピングを施した車両が期間限定で運行中です。

当金庫と同様に大雄山線が2025年に開業100周年を迎えることから、この企画が実現しました。

2025年4月1日に出発式を行い、限定300個配布のキーホルダーも大好評でした。



田植え体験 (2025年5月10日)



二宮金次郎が大切にしてきた「積小為大」の精神を学ぶため、役職員と家族を対象に、田植え体験を実施しました。

限定デザイン



当金庫の新たなPRキャラクター「金次郎信ちゃん」やシンボルマーク、キャッチコピーを取り入れた100周年限定デザインを各所に取り入れています。

好評 取扱中 キャンペーン商品



アプリ版は来店不要でお作りいただけます。
※ただしインターネットバンキングご契約者に限ります。



WEB完結限定の金利引下げ
キャンペーン実施中!



創立100周年記念定期預金「感謝」 記念定期預金アプリ版「感謝」 「100年の感謝を乗せてWEB限定マイカーローン」
取扱期間 2025年12月30日まで 取扱期間 2025年9月30日まで

予定 さがしん100周年フェスティバル「感謝」 ～地場産業の魅力をつぎの世代へ～

これまで当金庫を支えてくださった皆さまへ感謝を伝えるため、当金庫エリアで生産される工業製品、地場産業、農産物の展示販売を行います。

日時 2025年9月13日(土) 10:00～15:00 場所 小田原アリーナ

■ 展示・体験ブース

- 約40の団体・企業を集めて地場産業の魅力を発信!
- <4つの体験ゾーンを展開>
- ①「ものづくり」ゾーン
- ②「食」ゾーン
- ③「IT」ゾーン
- ④「観光・歴史・生活」ゾーン

■ ステージイベント

- ・キッズダンス
- ・小田原東高等学校(琴の演奏)
- ・湘南ベルマーレフットサルクラブ
- ・さがみ信用金庫翔舞

■ 屋外エリア

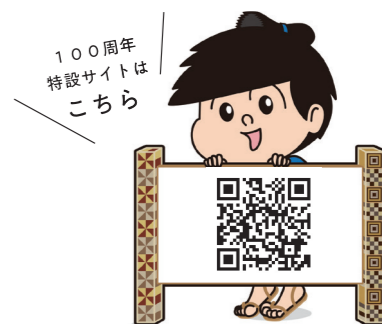
- <3つのエリアを展開>
- ・一次産業エリア(農業・漁業に関する体験イベント)
- ・働く車エリア(働く車に試乗)
- ・キッチンカー

※イベントの内容は変更になる場合があります。
また、屋外エリアは雨天中止とする場合があります。

予定 第1回さがしんカップ

当金庫エリアにおける少年少女のサッカー競技の普及と技術力の向上、健全な心身の発育に寄与するため、第1回さがみ信用金庫カップジュニアサッカー大会(通称:さがしんカップ)を開催予定です。

日時 予選リーグ 2025年12月6日(土)
決勝トーナメント 2025年12月7日(日)
場所 酒匂川スポーツ広場/南足柄市体育センター 他



金庫の概要

名称

さがみ信用金庫

所在地

本部 〒250-0004 神奈川県小田原市浜町1丁目4番28号 ☎0465-24-3161 (代表)
本店 〒250-0012 神奈川県小田原市本町2丁目9番25号 ☎0465-22-3121

創立

1925年10月20日

会員数

46,264人

出資金

29億54百万円

店舗数

33店舗 (うちインターネット支店1店舗)

営業地区

<神奈川県>小田原市、南足柄市、秦野市、伊勢原市、平塚市、足柄上郡(松田町、山北町、大井町、開成町、中井町)、
足柄下郡(湯河原町、真鶴町、箱根町)、中郡(大磯町、二宮町)、茅ヶ崎市、藤沢市、鎌倉市、厚木市、
相模原市(旧津久井町、旧相模湖町、旧城山町、旧藤野町を除く)、逗子市、横須賀市
<静岡県>御殿場市、熱海市

2025年3月31日 現在

企業理念



地域社会との共生

さがみ信用金庫は、店舗がある地域社会の中
小企業、地域内のすべての人びととともにあり
ます。

喜びも痛みも分かちあい、地域社会の一員と
して行動し、その役割を果たします。

豊かさへの貢献

さがみ信用金庫は、地域、お客さま、金庫、
職員の心と物の豊かさを追求していきます。

将来に向かって共に成長し榮えていくことを
めざします。

経営方針

- 1 **地域のみなさまから愛され、信頼される信用金庫をめざす**
さがみ信用金庫は、地域のお客さまとのコミュニケーションを大切に、社会に信頼され、お客さまに愛される地域金融機関として地元のお役に立つ経営を行います。
- 2 **堅実経営により地域社会の繁栄に貢献できる信用金庫をめざす**
さがみ信用金庫は、低リスクを基本とした資産・負債の総合管理を徹底し、自己資本の充実につとめ、安定した経営を行います。
- 3 **チャレンジ精神にあふれた人材の育成につとめ、生きがい、働きがいのある信用金庫をめざす**
さがみ信用金庫は、社会の変化に柔軟に対応でき、お客さまのニーズに的確にこたえられる人材の育成をめざすとともに、役職員それぞれが持つ能力を存分に発揮できる、人間本位の経営を行います。

TOPICS 01

官民で空家対策を推進

地公体、全国保証株式会社及びさがみ信用金庫が連携し空家等対策を総合的に推進することを目的として、営業エリアの地公体と順次空き家対策に関する協定を締結しています。

これまで箱根町、中井町、松田町、小田原市、山北町、二宮町、大井町、秦野市、真鶴町と締結しました。(2025年6月末現在)



TOPICS 02

2025.1.1

アスリート採用を行いました

湘南ベルマーレフットサルクラブ所属の堀内迪弥選手を、当金庫初のアスリート職員として採用しました。

堀内選手は当金庫の広報活動のほか、地域の小学生向けの金融教育、フットサル教室及び職員の健康づくりに向けた「座りながらできるストレッチ講座」の実施など、多方面で活躍中です。



TOPICS 03

2025.1.15

地域見守り活動感謝状

孤独死等のおそれのある世帯をいち早く発見し、行政の支援につなげることを目的とした「地域見守り活動」について、継続的に活動に取り組んでいる事業者に対して神奈川県知事から感謝状が贈呈されました。

当金庫は平成26年から当該活動に取り組んでいます。



写真：神奈川県提供

TOPICS 04

2025.3.17

個人向けバンキングアプリのリリースとホームページの更改

DX化推進の一環として、個人向けバンキングアプリ「さがみ信用金庫アプリ」のリリースおよびホームページの更改を行いました。

さがみ信用金庫アプリでは、残高確認をはじめ、来店不要で口座開設、各種届出などもご利用いただけます。

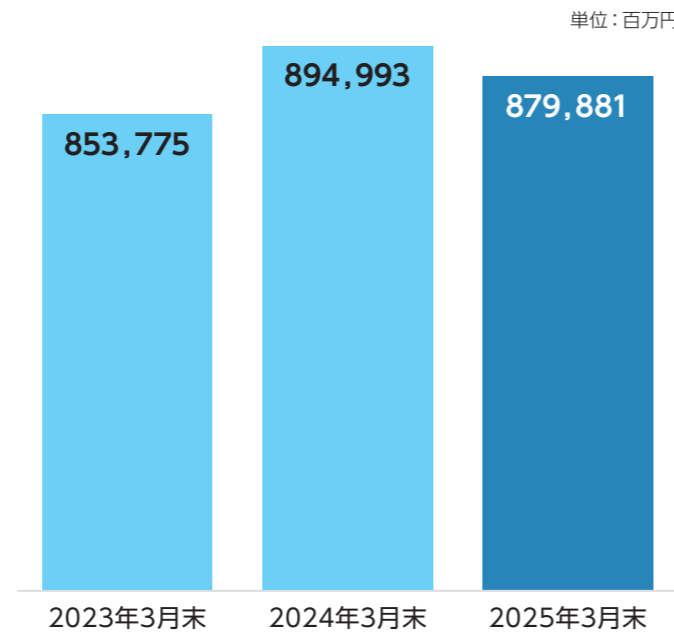




預金積金残高

8,798億円

定期預金のご契約が増加したことから個人預金は堅調に増加しましたが、公金当番終了により公金預金が減少した結果、前期比**151億円減少**となりました。

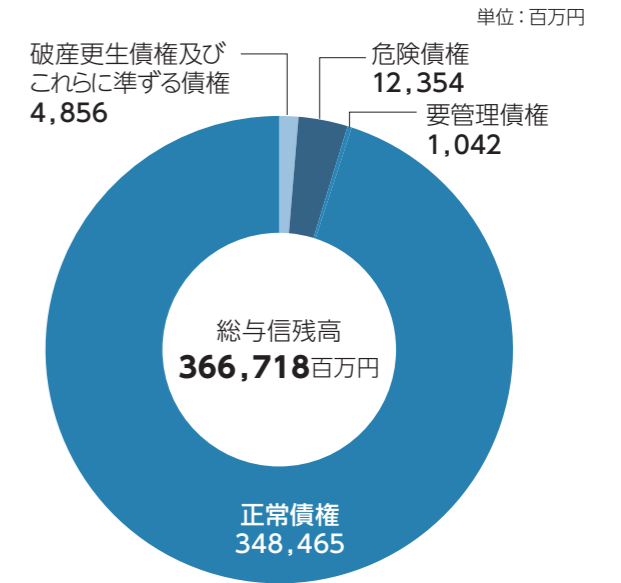


不良債権比率

4.97%

不良債権の新規発生防止に努めた結果、前期比**0.05ポイント低下**となりました。

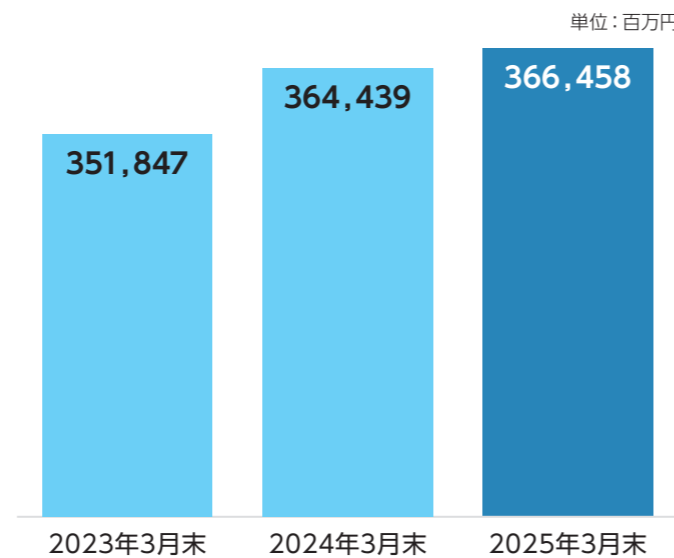
なお、担保・保証などでカバーされない実質不良債権については特別積立金により、備えに万全を期しています。



貸出金残高

3,664億円

コロナ関連融資の返済が進み事業者向けの貸出は減少しましたが、住宅ローンを中心に個人への貸出が堅調に増加した結果、前期比**20億円増加**となりました。

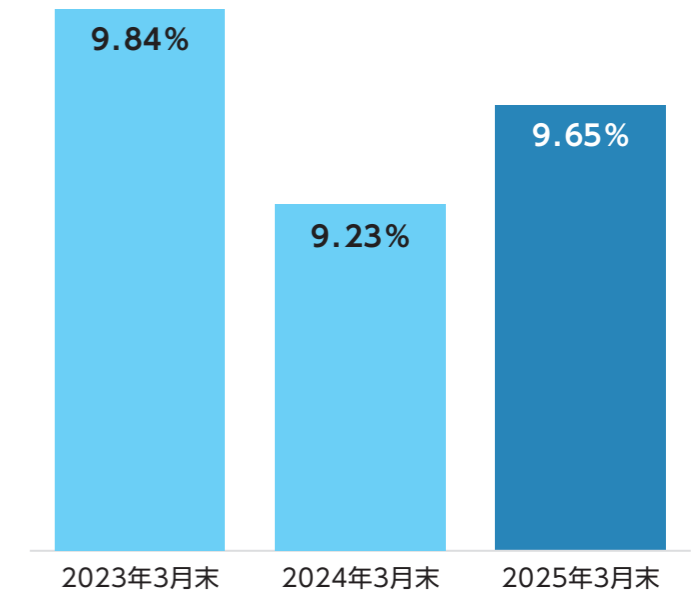


自己資本比率

9.65%

当期純利益の積み上げにより自己資本額は増加し、リスクを抑制した資産の運用に努めたことにより分母となるリスクアセットが減少したことから、前期比**0.42ポイント上昇**となりました。

なお、引き続き国内基準の4%を上回る水準となり、財務の健全性が保たれています。

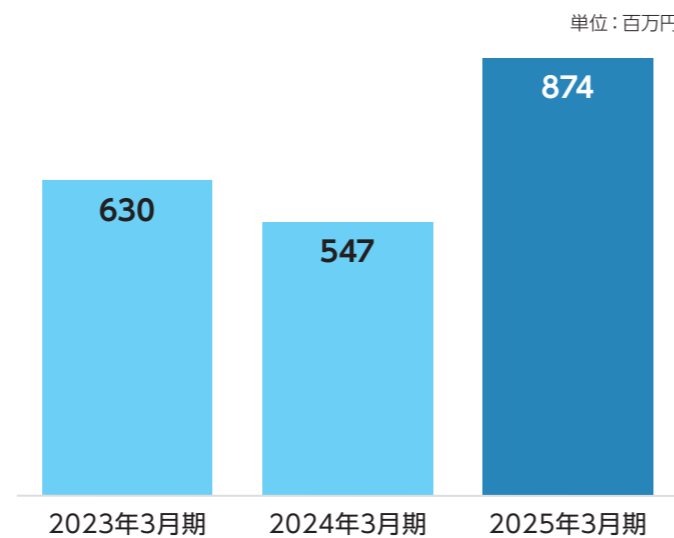


当期純利益

8億74百万円

金利の引上げにより貸出金利息の増加額を預金利息の増加額が上回る状況でしたが、前期に長期的な目線で評価損の債券を一部売却したことで、余裕資金運用収益が増加し国債等債券売却損が減少したことにより、経常利益は増加しました。

その結果、最終的な税引後当期純利益は、前期比**3億27百万円増加**となりました。

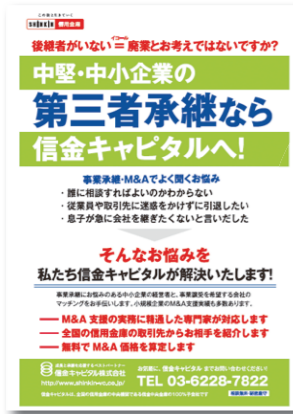


主要な経営指標の推移

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
経常収益	9,033	9,783	8,610	10,673	9,769
実質業務純益	965	990	1,292	△1,056	972
経常利益	755	717	861	646	917
当期純利益	546	634	630	547	874
総資産額	917,244	928,157	907,025	954,444	932,259
純資産額	33,987	31,089	24,827	24,929	17,630
預金積金残高	834,493	840,132	853,775	894,993	879,881
貸出金残高	349,235	349,940	351,847	364,439	366,458
有価証券残高	235,585	244,622	227,839	194,022	192,283
出資総額	3,181	3,151	3,078	3,019	2,954
出資総口数(口)	63,633,063	63,039,338	61,561,513	60,385,088	59,090,208
会員数(人)	51,040	50,627	47,540	46,922	46,264
出資に対する配当金	63	62	61	60	59
単体自己資本比率	9.36%	9.47%	9.84%	9.23%	9.65%
役員数(人)	17	15	14	15	15
うち常勤役員数(人)	11	9	8	9	9
職員数(人)	565	545	540	525	520

本業支援の活動

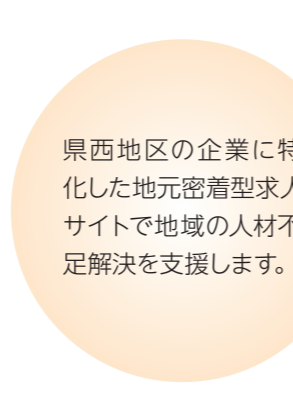
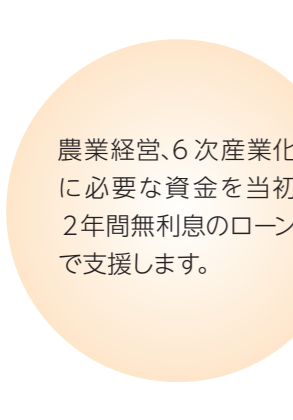
◆本業支援の取り組み一例



事業承継にお悩みのある経営者と、事業譲受を希望する会社のマッチングを支援します。



お取引先企業の事業が持続的に発展・成長するために事業承継の専門家と一緒に課題整理や対策を支援します。



◆外部専門家との連携

高度化・多様化するお客さまのニーズにお応えするため、各種外部専門家と連携しています。



ICT事業者	M&A 仲介業者	事業承継 支援事業者
建設事業者	補助金 申請事業者	公的機関 (経営支援)
人材紹介 事業者	販路拡大 支援事業者	バックオフィス 支援事業者

法人のお客さま向けサービス

◆次世代型決済端末「stera terminal」

株式会社しんきんカードが提供する次世代型決済端末です。1つの端末でクレジットカード、電子マネー、QRコードなど様々な決済手段の取り扱いが可能です。

当金庫は、事業者さまが株式会社しんきんカードの加盟店となるためのサポートを行っています。

◆でんさいサービス

「電子記録債権法」に基づき、「でんさいネット」を利用した新しい決済サービスです。当金庫は業務受託金融機関として参加し、手形の代替や売掛債権の流動化などを行うことで、地域の事業者の資金調達の円滑化を図っています。

詳しくはホームページをご覧ください。



◆WEB-FB

残高照会や振り込みサービスがパソコン上から見える便利なサービスです。

ご利用には別途ご契約が必要です。

詳しくはホームページをご覧ください。



法人のお客さま向け商品の詳細につきましては、当金庫ホームページをご覧ください。お近くの窓口へお問い合わせください。

(融資業務取扱店につきましては、26ページの店舗一覧をご覧ください。)



経営者保証に関する取組方針及び「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を以下のとおり策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

経営者保証に関する取組方針

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」(以下、「ガイドライン」という。)の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

- お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断する中で、原則として経営者保証を求めない対応を検討いたします。
- 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

	2024年度
新規に無保証で融資した件数	1,277 件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	36.02 %
保証契約を解除した件数	143 件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	4 件

企業のライフステージに応じたサポート

当金庫では、お取引先企業のライフステージに合わせた最適な支援のご提供に努めています。

創業期

創業を考えている方、
新しい事業に取り組む方を応援します！

- 事業計画のアドバイス
- 創業後のフォロー
- 商工団体等と連携した起業スクールの開催
- 地域における創業促進・新たな雇用創出の後押し

など



創業支援ローン「START」

創業に必要な運転資金、設備資金をご融資する、当初2年間無利息のローンです。

当金庫が創業支援に携わったお取引先

	2023年度	2024年度
創業支援	75先	49先
第二創業支援	0先	0先
創業支援先への融資実行	プロパー	16先
	信用保証付	59先
	8先	41先

成長期

ビジネスチャンスを生み出します！

- 資金繰り・経営改善、補助金申請等の各種課題解決に関するご相談
- 売上・販路拡大、収益改善等の経営課題解決に関するご相談
- ビジネスマッチングwithかながわ8信金の開催

など



ビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」

信用金庫業界のネットワークを活用した中小事業者のためのWEBマッチングサービスです。

会員登録、メッセージの送信などすべて無料でご利用いただけます。

安定期

経営改善をサポートします！

- 財務分析や経営改善計画の策定支援
- 外部専門家との連携
 - 人材の紹介
 - 新しい生活様式に対応したビジネスモデルの構築
 - 新商品開発等による新たな収益源の創出
 - ICT化に向けた支援の強化

など

当金庫をメインバンクとしてお取引いただいている先のうち経営指標等が改善した先（グループベース）

	2024年3月末	2025年3月末
メイン取引先数	2,949先	2,978先
メイン先の融資額	1,563億円	1,551億円
経営指標等が改善したメイン取引先数	2,049先	2,035先
経営指標等が改善したメイン取引先の融資額	1,229億円	1,210億円

当金庫をメインバンクとしてお取引いただいている先のうち経営改善提案を行っている先（単体ベース）

	2024年3月末	2025年3月末
メインバンクとしてお取引いただいている先（A）	3,500先	3,553先
経営改善先数（B）	344先	146先
割合（B） / （A）	9.8%	4.1%

承継期

事業承継をサポートします！

- 事業承継やM&A、相続対策などの各種課題に対するご相談
- 企業の持続的な成長・発展の支援
- 各種外部機関や外部専門家と連携した課題解決

など

当金庫が事業承継支援を行ったお取引先数

	2023年度	2024年度
事業承継支援を行ったお取引先	51先	70先



事業承継セミナーの開催

◆神奈川県信用保証協会より感謝状を頂きました

当金庫の2024年度における「経営支援の取組みにおいて、協会と連携した個社支援の取組みや経営支援への協力状況」について、神奈川県信用保証協会より感謝状を頂きました。また、同協会小田原支店からの推薦により、鴨宮支店と湯河原支店に対して別途感謝状を頂きました。



遠藤理事長と神奈川県信用保証協会小坂橋会長



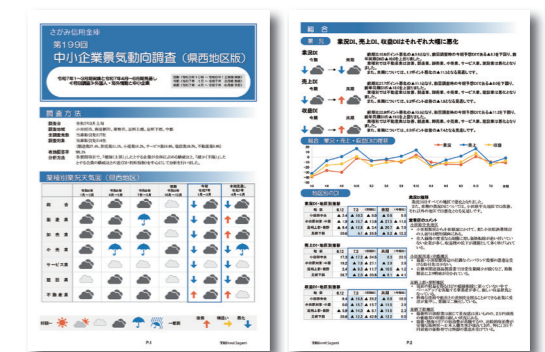
鴨宮支店の表彰の様子

湯河原支店の表彰の様子

◆中小企業景気動向調査の実施

「地域経済の動向や経営上のアドバイスなどの情報提供」を求め、お客さまの声にお応えすべく、中小企業の皆さまにご協力いただき、四半期ごとに「中小企業景気動向調査（県西地区版）」を実施しています。調査結果については、各営業店、調査ご協力企業、官公庁などに配布しているほか、当金庫ホームページにも掲載し、幅広い情報提供に努めています。

詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。



ライフステージに応じた商品・サービスの提供

当金庫は、お客さまのライフステージやニーズに応じた商品・サービスを提供することで、お客さまの豊かな暮らしのお手伝いができるよう取り組んでいます。

お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する取組方針

さがみ信用金庫は、「地域社会との共生」「豊かさへの貢献」という企業理念を実現するため、お客さまの安定的な資産形成に資することを目的として、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を定め、これを遵守してまいります。

1. お客さまに最適な金融商品・サービスの提供
2. お客さまに分かりやすい情報提供
3. お客さま本位の業務運営態勢の整備

預金・資産運用商品

◆預金商品

預入目的や期間に応じて、特色のあるさまざまな定期預金を取り扱っています。

さがみ信用金庫で公的年金※を受け取ると特典がいっぱい!

年金をお受け取りの方

1. 有利な金利の「年金定期預金」および「年金定期預金プレミア」をご利用いただけます。
2. お気軽に参加できる日帰り旅行や1泊2日の旅行を開催しております。
3. お誕生月に素敵なプレゼントを進呈いたします。

※公的年金…国民年金、厚生年金、共済年金、労災年金

◆資産運用商品

投資信託、個人向け国債、各種保険商品、信託商品、iDeCo、国民年金基金など、お客さまのライフステージに応じた資産運用商品を各種取り扱っております。

資産運用については、専門スタッフを配置している「資産相談課」にて資産形成・運用相談を承っております。また、お近くの支店窓口へも商品内容等お気軽にお問い合わせください。

資産形成		資産運用	
投資信託 (NISA含む)	iDeCo 個人年金保険 国民年金基金	国債	国民年金基金
資産承継		投資信託 (NISA含む)	
終身保険		備える	
信託 (相続・暦年)		医療保険	がん保険
		介護保険	傷害保険

融資商品

◆住宅ローン

住宅の新築・増改築や金融機関住宅ローンの借換資金としてご利用いただけます。

◆個人向けローン

提携金融機関のATMで必要なときにすぐにご利用いただけるカードローンや、マイカーローン・教育ローンなどお客さまのご利用目的に応じた各種ローン、お使いみち自由のフリーローンなどを取り扱っています。

◆空き家対策専用住宅ローン

地域の空き家という課題解決に取り組むべく、住宅ローンの保証会社である全国保証株式会社及び各市町と三者協定を締結し、空き家対策専用住宅ローンの販売を開始しました。(2025年6月末現在は、箱根町、中井町、松田町、小田原市、山北町、二宮町、大井町、秦野市、真鶴町で取り扱っています。)

簡単・便利なWEB完結型ローンもご利用ください!

ご来店・お届け印・書類の郵送も不要です

スマートフォンやパソコンでお申し込みからご契約までWEBで完結するローンです。

マイカーローン 教育ローン「まなび」 フリーローン「スマート」 カードローン「しんきんきゃっする」

※事前の審査がございます。結果によってはご希望に添いかわる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

各種専用窓口もご利用ください

◆相続センター

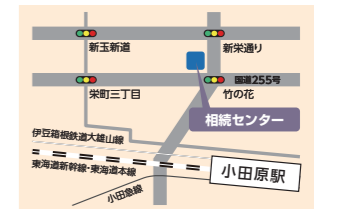
相続手続業務に精通した専門スタッフがご案内いたします。予約制なので、じっくりご相談いただけます。

【営業時間】 平日 9:00～15:00(12/31～1/3を除く)

【所在地】 緑町支店内(小田原市栄町3-11-1)

【業務内容】 相続手続業務、遺産整理業務の取り次ぎ、遺言信託業務の取り次ぎ

さがみ信用金庫相続センター ☎ 0120-426-431



◆ローンセンター

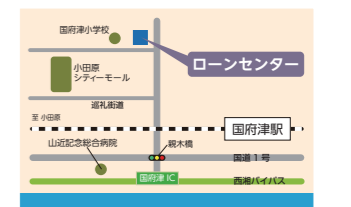
土・日もローンのご相談やお申し込みができます。

【営業時間】 10:00～15:00(水曜日、祝日、12/31～1/3を除く)

【所在地】 国府津支店内(小田原市国府津2487-1)

【業務内容】 住宅ローン、消費者ローン等の受付・ご相談

さがみ信用金庫ローンセンター ☎ 0120-827-913



個人のお客さま向け商品の詳細につきましては、当金庫ホームページをご覧ください。お近くの窓口へお問い合わせください。

(融資業務取扱店につきましては、26ページの店舗一覧をご覧ください。)



ACT1 地域を元気に!

地域の持続可能な発展に向け、さまざまな地域内外のパートナーと協力、連携し明るく豊かな未来の共創をめざします。

◆地域の課題解決に向けた取り組み

地域が抱える課題の解決に向けて関係団体と協調して取り組むため、各種パートナー認定の取得、協定の締結を行っています。



かながわSDGsパートナー



おだわらSDGsパートナー



おおいまちSDGsパートナー



開成町ゼロカーボンシティ創成パートナー企業協定



南足柄市カーボンニュートラル・パートナーシップ協定

パートナーと協調した取り組み

<おだわらSDGsパートナー>

パートナー企業が「先生（講師）」となり、小学生向けのミニSDGs講座「みんなでSDGsを学ぼう！」を開き、仕事の中で取り入れられているSDGsの紹介や札勤などの体験をしました。

また、パートナー企業である株式会社明日葉と協力し、小田原市内の放課後児童クラブで「こどもお金教室」や「お金×フットサル教室」を実施しています。

さがみ信用金庫は、これからも引き続き、地域の未来を担う子どもたちのために「学び」の場を提供していきます。



みんなでSDGsを学ぼう!



お金×フットサル教室

◆地域行事への協賛・参加

地域とのつながりを大切にし、各種イベントなどのコミュニティ活動への協賛・参加を積極的に行っています。



◆地域文化芸術振興基金

地域の文化・芸術活動に携わる団体・個人の皆さまを応援しています。2024年度は、11団体に助成金を贈呈しました。



◆信和会

ブロックごとに講演会、観劇会、研修旅行などを企画運営し、地域内の連携・交流を深めています。

◆さがみ未来塾

若手経営者や企業の後継者で構成されています。支部ごとの勉強会や全体での研修会を開催するなど、積極的に活動しています。

◆学童育成・スポーツ振興への支援

学童の健全な育成や地域のスポーツ振興を目的として、学童野球大会を開催しています。



◆献血・募金活動

6月15日の「信用金庫の日」にちなみ、地域貢献活動の一環として、献血・募金活動・花の種子配布を実施しています。

ACT2 人を笑顔に!

お客さまや地域の皆さまをはじめ、次世代を担う子どもたちの笑顔あふれる街づくりをめざし、仕事も生活も充実した社会づくりに取り組みます。

◆人材の育成

<女性職員の活躍推進>

当金庫は、ポジティブ・アクションに取り組んでいます。

仕事と家庭の両立支援制度を活用して「ワーク・ライフ・バランス」を実現しながら、職域拡大などのキャリアアップにチャレンジする女性職員をサポートしています。

その結果、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」に基づく厚生労働大臣の認定『えるぼし』および「小田原市女性活躍推進優良企業認定制度『小田原Lエール』」の認定を受けています。



<全職員の能力向上に向けて>

当金庫では、全職員が個々の能力を最大限発揮できるよう、職場内のOJT指導やOFF-JT（各種研修・eラーニング）を通じた専門知識およびスキルの習得を支援しています。

階層別研修では、新入職員や若手職員だけでなく中堅職員や管理層職員（店長等）に対しても必要なヒューマンスキルを学ぶ研修を実施しています。

また、キャリアセンターには、実際の営業店にあるものと同じ端末機器が設置されているため、より実務に則した業務研修を実施することができます。



研修専用施設 キャリアセンター

<手厚い新入職員研修>

当金庫の新入職員研修では、ビジネスマナーやコンプライアンスを学ぶ基本研修に加えて、キャリアセンターでの商品概要や専用端末操作を学ぶ実務研修を実施しています。

約2カ月間の長期集合研修を通じて、初めての業務も安心して身に付けることができます。また、同期の絆も深まります。

配属後も定期的なフォローアップ研修を行うことで、自身の成長を実感しながら次のステップへと着実に繋げていくことができます。



キャリアセンターでの新入職員研修の様子

主な公的資格等取得人数 (2025年3月末現在)

中小企業診断士	11名
日本生産性本部認定経営コンサルタント	5名
宅地建物取引士	30名
衛生管理者	12名
1級ファイナンシャル・プランナー	1名
2級ファイナンシャル・プランナー	397名
動産評価アドバイザー	2名
経営支援アドバイザー2級	85名
1級金融窓口サービス技能士	4名
2級金融窓口サービス技能士	97名
日商簿記検定2級	56名
日商簿記検定3級	172名
事業性評価3級	181名

◆フードドライブ活動の実施

役職員の家庭から持ち寄られた余剰食品や当金庫の備蓄品をNPO法人報徳食品支援センターへ寄付し、食べ物を必要とする方々へお届けしました。



◆利用しやすい店舗づくり

お客さまが利用しやすい店舗づくりをめざし、バリアフリー化や、認知症サポーター及びサービス助士の有資格者の配置に取り組んでいます。また、窓口営業終了後もご利用いただける自動体外式除細動器（AED）を全店舗に設置しています。

◆金融犯罪防止に向けた取り組み

お客さまの大切なご資産をお守りし、金融犯罪の根絶に向け、振り込め詐欺防止などの呼掛け活動や、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与・拡散金融対策に取り組んでいます。

ACT3 環境を守るために!

当金庫が「環境宣言」に掲げた理念・方針のもと、地域の環境保全活動への参加や市民活動の支援を行います。また、事業活動における環境への負荷を軽減し、環境に配慮した適切な活動を行います。

◆環境宣言

環境理念

さがみ信用金庫（含む関連子会社）は、環境問題への積極的な取り組みが社会的責任であり公共的な使命であるとの認識に立ち、神奈川県西部地域の豊かな自然環境と経済発展が共生される社会を目指し、環境保全等の取り組みを積極的・継続的に進めてまいります。

環境方針

1. 環境に配慮した商品、サービス及び情報の提供を通してお客さまの環境保全活動への取り組みを支援し、地域金融機関としての社会的責任を果たしてまいります。
2. 環境に関連する法令等を遵守し、さがみ信用金庫（含む関連子会社）が賛同するその他の要請事項に積極的に対応します。
3. 環境保全のための目的・各種目標を設定して、その達成を目指すとともに定期的に見直しを行い、環境マネジメントシステムの継続的な改善に努めます。
4. さがみ信用金庫（含む関連子会社）は、日々の業務を通じ、役職員（社員）一人ひとりの環境問題に対する意識の高揚を図っていくとともに、個人としての環境保全活動への取り組みを支援します。
5. この環境方針は、さがみ信用金庫（含む関連子会社）で働くすべての役職員（社員）に周知するとともに、ホームページやその他の方法により一般に公開します。

◆環境配慮型紙の名刺を使用

役職員が使用する名刺には、森林の健全な育成のために伐採された「間伐材」を使用した用紙を使用しています。

◆環境に優しい店舗づくり

直流給電調光システムを導入し、太陽光パネルから得られる電力で、店舗内の照明（LED照明）をまかっています。

◆ペーパーレス化に向けた取り組み

「窓口支援システム」や「ペーパーレス会議システム」を導入し、紙資源の節約に取り組んでいます。



◆TRBankエコプロジェクトの活動

2009年8月にTRBankグループ（さがみ信用金庫、かながわ信用金庫、平塚信用金庫）で「TRBankエコプロジェクト」を発足し、清掃活動などの各種活動をはじめ、環境に配慮した金融商品やサービスの提供など、地域金融機関として環境問題に積極的に取り組んでいます。



◆勤務時の服装の見直し

役職員の働きやすい職場環境づくりに向け、通年ノーネクタイ化及び女性用制服の廃止を実施しました。また、近年の猛暑に対応するため、夏期期間中の融資渉外係にはポロシャツの着用を認めています。

ACT4 未来のために!

金庫職員に対しSDGsの理解を図るとともに、お客さまや地域の皆さまにはFace to Faceを活かし、対話を通じてSDGsを広めることで、地域とともに持続可能な未来を築いてまいります。

◆『特別相談窓口』の設置

政府の「米国の関税措置を受けた緊急パッケージ」の決定・公表を受けて、融資業務取扱店に『特別相談窓口』を設置し、さまざまなご相談に対応できる態勢を整え、お客さまをお迎えしています。



（融資業務取扱店につきましては、26ページの店舗一覧をご覧ください。）

◆商談会・セミナーの実施

販路開拓による事業拡大を目指すお客さまへの支援として、ビジネスマッチングを実施しています。また、外部連携先と協働し、企業の成長・発展を支援できるよう各種セミナーを開催しています。



◆個人向け バンキングアプリ

個人の お客さま向け **アプリで簡単取引!**

いつでも! どこでも! 自由に!

さがみ信用金庫 アプリ

POINT 01

来店することなく新規口座開設や各種取引がアプリで完結! 印鑑も不要!

POINT 02

残高や入金明細などアプリで簡単照会!

POINT 03

暗号化された通信で安心・安全! 生体認証(FaceIDや指紋認証)を使用可能!

いますぐ 検索!

さがみ信用金庫アプリ 検索

さがみ信用金庫ホームページ
URL: <https://www.shinkin.co.jp/sagami/index.shtml>

● 当金庫にキャッシュカード発行済みの普通預金口座をお持ちの個人のお客さまが対象です。
● 本サービスの利用は、日本国内に限られます。
● 本アプリのご利用にあたっては、利用規約および各種規定をご確認いただき、同意のうえご利用ください。

◆無料相談会

各分野の専門家（弁護士・税理士）による無料相談会を実施しています。予約制となっていますので、ゆっくりご相談いただけます。

相談内容	開催日時	
法律相談	第1・第3火曜日	13時30分～15時30分 さがみ信用金庫緑町支店1階
税務相談	第1・第3金曜日	ご予約は最寄りの店舗または相続センターへお申し込みください。
経営相談	随時受付	最寄りの融資業務取扱店舗にてお受けします。

※お問い合わせ先は26ページの店舗一覧をご覧ください。

手数料のご案内

各種サービスの手数料につきましては、当金庫ホームページをご覧ください。

<https://www.shinkin.co.jp/sagami/fees/index.shtml/>



さがみ信用金庫のあゆみ

1924年 8月 2日	[有限責任小田原信用購買組合]として設立許可
1925年 10月20日	[有限責任小田原信用購買組合] 営業開始
1943年 7月16日	市街地信用組合法に基づき組織変更、「小田原信用組合」に改称
1946年 4月30日	本店を小田原市幸に移転、十字町支店新設(小田原市十字)
1951年 1月24日	湯本町支店新設(湯本町湯本)
1952年 4月 1日	信用金庫法に基づき組織変更、「小田原信用金庫」に改称
1954年 4月 8日	内国為替業務取り扱い開始
1957年 4月 8日	緑町支店新設(小田原市緑)
1959年 6月 1日	国府津支店新設(小田原市国府津)
1963年 10月 1日	鴨宮支店新設(小田原市鴨宮)
1965年 12月 1日	富士支店新設(小田原市堀之内)
1967年 9月 1日	日本銀行歳入代理店業務取り扱い開始
1968年 10月 1日	開成町支店新設(開成町吉田島)
1970年 9月 1日	湯本支店(湯本町支店を改称) 新築移転(箱根町湯本)
1971年 8月25日	南足柄支店新設(南足柄市和田河原)
1973年 12月10日	緑町支店久野出張所新設(小田原市久野)
1975年 9月 1日	緑町支店久野出張所が支店昇格、久野支店に
1976年 5月17日	湯河原支店新設(湯河原町吉浜)
12月27日	本部ビル新築移転(小田原市浜町)
1977年 7月18日	自営オンライン稼働開始
8月 1日	蛸田支店新設(小田原市蓮正寺)
1978年 12月18日	酒匂支店新設(小田原市酒匂)
1980年 11月10日	二宮支店新設(二宮町二宮)
1981年 6月15日	本店小田原駅前出張所新設(小田原市栄町)
1982年 3月23日	新オンラインシステム稼働開始
4月 3日	CD・ATM稼働開始
11月29日	寿町支店新設(小田原市寿町)
12月 6日	栢山支店新設(小田原市栢山)
1983年 6月 1日	長期国債窓口販売開始
1984年 6月18日	渋沢支店新設(秦野市松原町)
12月 3日	南鴨宮支店新設(小田原市南鴨宮)
1985年 7月 1日	沼田支店新設(小田原市北ノ窪)
8月 1日	本店小田原駅前出張所が支店昇格、駅前支店に
11月25日	大井支店新設(大井町金子)
12月 2日	東町支店新設(小田原市東町)
1986年 10月20日	扇町支店新設(小田原市扇町)
1989年 5月 8日	オンラインシステムを信金共同事務センターへ移行
10月23日	大磯支店新設(大磯町大磯)
1990年 9月28日	三浦信用金庫(現かながわ信用金庫)、平塚信用金庫との業務提携締結
1991年 5月21日	豊川支店新設(小田原市成田)
1992年 5月14日	三金庫業務提携グループブランド「TRibank」を発表
9月28日	足柄信用金庫と合併、「さがみ信用金庫」発足
1993年 10月21日	ガイドープラザ支店新設(小田原市中里)
1994年 3月14日	伊勢原支店新設(伊勢原市白根)
5月 9日	成田事務センター新設(小田原市成田)
10月 1日	東京手形交換所加盟
1995年 10月20日	「地域文化芸術振興基金」創設
1996年 4月 1日	国府支店新設(大磯町月京)
4月15日	岡崎支店新設(平塚市岡崎)
1998年 9月28日	箱根信用金庫と合併
1999年 3月 8日	板橋支店(十字町支店を改称) 新築移転(小田原市板橋)
7月19日	ローンセンター開設
2000年 7月 3日	延沢出張所を廃止、開成町支店に統合 城山支店を廃止、久野支店に統合

2000年 10月 2日	中里支店を廃止、鴨宮支店に統合
11月13日	西相信用金庫の事業譲り受け
12月 4日	宮ノ下支店を廃止、宮城野支店に統合し新築移転(箱根町宮城野) 「しんさんゼロネットサービス」開始
2001年 3月 5日	スポーツ振興くじtoto当せん金払戻業務開始
4月 2日	損害保険窓口販売業務開始
11月 1日	ローンセンターのぶさわ・ダイナシティ新設
2002年 10月 1日	個人年金保険窓口販売業務開始
10月11日	岡崎出張所を廃止、渋沢支店に統合 国府出張所を廃止、二宮支店に統合 明店街支店を廃止、宮上支店に統合
10月18日	大磯支店を廃止、二宮支店に統合 伊勢原支店を廃止、渋沢支店に統合
2003年 2月 3日	個人向け国債等の募集の取り扱い開始
2004年 1月26日	Pay-easy税金・各種料金の払込サービスの開始
2005年 4月 1日	ローンセンターのぶさわを廃止、ローンセンター開成町支店・湯河原支店開設
4月11日	投資信託窓口販売業務開始
2006年 3月26日	ローンセンター湯河原支店を廃止
4月24日	ローンセンター開成町支店を廃止
12月 1日	一時払終身保険窓口販売業務開始
2007年 1月12日	下曽我支店を廃止、豊川支店に統合
1月19日	山北支店東山北出張所を廃止、山北支店に統合
2008年 6月16日	秦野駅前プラザ支店新設(秦野市尾尻)
8月 1日	第3分野保険商品(がん保険・医療保険)の取り扱い開始
2009年 10月 1日	学資保険の取り扱い開始
2010年 2月23日	傷害保険の取り扱い開始
4月 1日	投信インターネットサービスを開始
2011年 12月 7日	中小企業再生ファンド「かながわ中小企業再生ファンド」の組成に参画
2012年 11月 5日	中小企業経営力強化支援法に基づく経営革新等支援機関として、認定を受ける
2013年 2月18日	でんさいサービスの業務受託開始
2月21日	エコステージ1の認証を取得
4月 8日	国府津支店移転リニューアルオープン(小田原市国府津)
7月 5日	鴨宮支店ダイナシティイースト出張所を廃止、国府津支店に統合
11月22日	かじや支店を廃止、湯河原支店に統合
2014年 1月 1日	NISA(少額投資非課税制度)の取り扱い開始
2月20日	エコステージ2の認証を取得
11月20日	「ポジティブ・アクション宣言」公表
12月 8日	湯河原支店新築移転(湯河原町城堀)
2015年 4月10日	元箱根支店を廃止、湯本支店に統合
2016年 3月 4日	東町支店を廃止、寿町支店に統合
3月 7日	寿町支店新築移転(小田原市寿町)
2018年 1月 4日	信託契約代理業の取り扱い開始
2019年 9月24日	「通帳レス」サービスの取り扱い開始
11月11日	「SDGs宣言」公表
2020年 1月14日	マルチQRコード決済サービスの取り扱い開始
9月 7日	緑町支店を新築移転(小田原市栄町)
9月11日	扇町支店を廃止、緑町支店に統合
2022年 2月14日	個人相談センター開設
12月12日	湯本支店新築建替
2023年 1月23日	沼田支店と岡本支店を統合、岩原プラザ支店に名称変更し新築移転(南足柄市岩原)
3月31日	さがみサプライ(株)を解散
4月 1日	キャリアセンター開設
2024年 6月 1日	融資集中センター開設
10月 1日	国民年金基金加入勸奨業務の取扱開始
2025年 3月17日	スマートネット支店開設、さがみ信用金庫アプリ運用開始、ホームページ全面リニューアル
3月31日	さがみエステートエージェンシー(株)を解散
4月 1日	しんさんの共済制度「日本フルハップ」の取扱開始

金庫運営の体制

金庫の主要な事業の内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、納税準備預金等を取り扱っています。
貸出業務	①貸付(手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取り扱っています。) ②手形の割引(銀行引受手形、商業手形等の割引を取り扱っています。)
有価証券投資業務	預金の支払い準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。
内国為替業務	送金為替、当座振込及び代金取立等を取り扱っています。
附帯業務	①代理業務(日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務/地方公共団体の公金取扱業務/株式払込金の受入代理業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務/住宅金融支援機構、日本政策金融公庫等の代理貸付業務) ②保護預り及び貸金庫業務 ③有価証券の貸付 ④債務の保証 ⑤公共債の引受 ⑥国債等公共債及び投資信託の窓口販売 ⑦保険商品の募集業務(保険業法に基づく保険募集) ⑧共済募集業務(中小労災共済法に基づく共済募集) ⑨スポーツ振興くじの払戻業務 ⑩電子債権記録簿に係る業務 ⑪両替

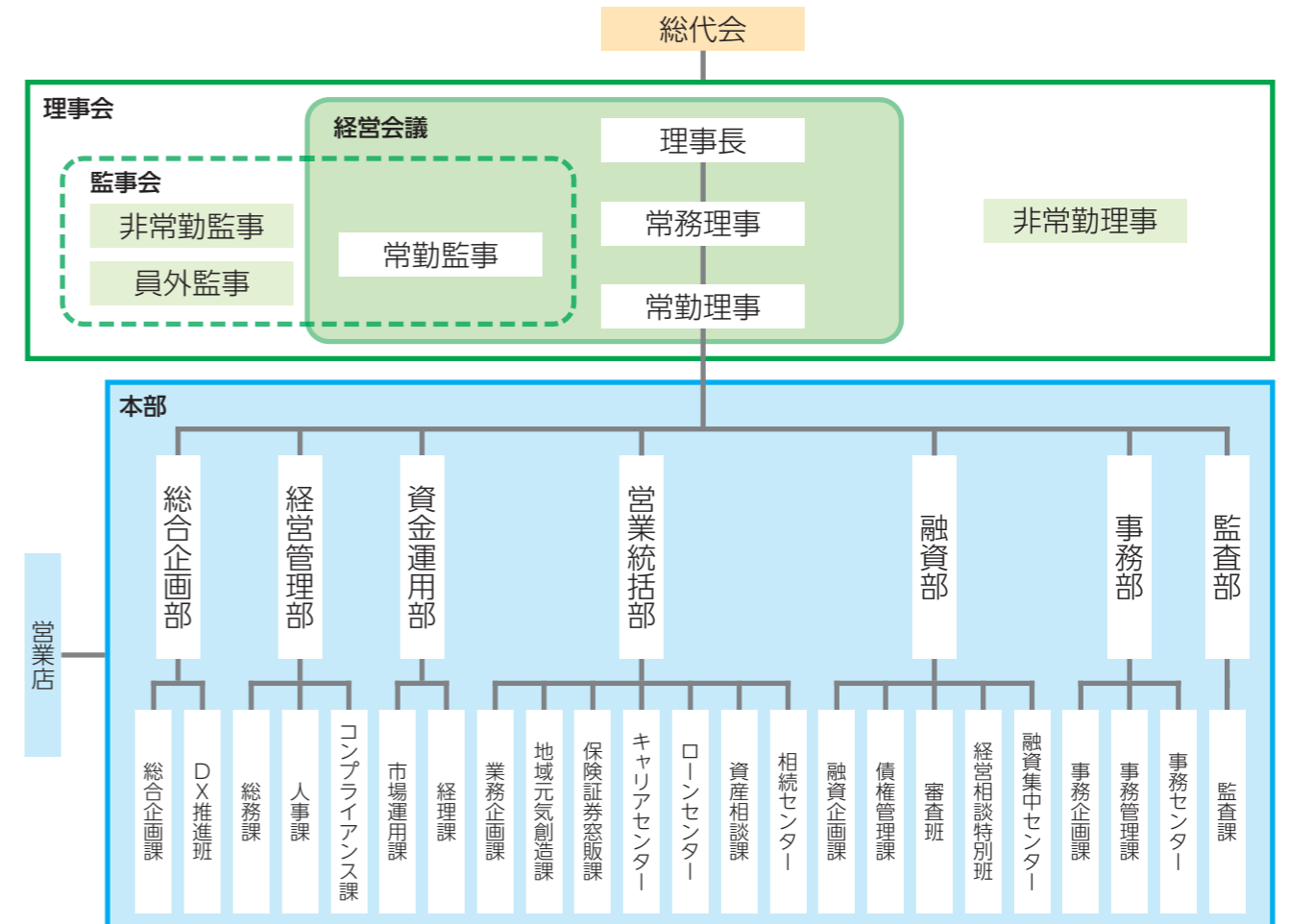
役員一覧

理事長 遠藤 康弘	常務理事 佐藤 貴行	常務理事 石田 尚久	常務理事 松崎 英一
常勤理事 中村 知裕	常勤理事 深瀬 享	常勤理事 菊川 栄司	常勤理事 廣瀬 真
常勤理事 安藤 圭	非常勤理事 鈴木 博晶 ^(※1)	非常勤理事 飯沼 寛雄 ^(※1)	非常勤理事 宮島 和美 ^(※1)
非常勤理事 原 正樹 ^(※1)	常勤監事 伊藤 守	非常勤監事 小野 康夫 ^(※2)	非常勤監事 吉川 伸治 ^(※2)

※1の理事については、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
※2の監事については、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

2025年7月1日 現在

事業の組織図



2025年7月1日 現在

総代会制度

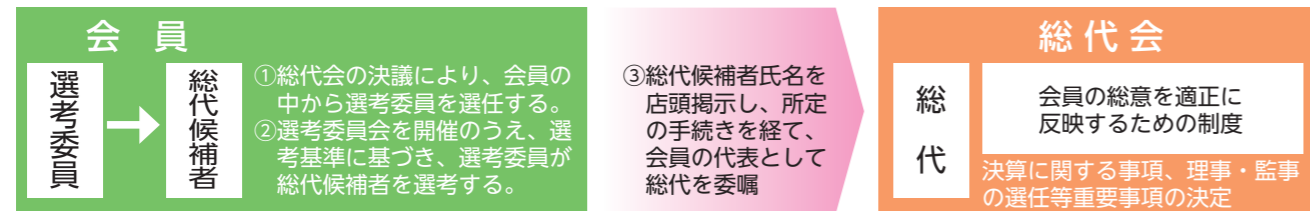
会員やお客さまの声は大切な経営資源のひとつであると認識し、会員の中から選任された代表者からなる総代会を通じて、会員一人ひとりの意見を適正に反映させながら、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

総代会の仕組み

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて信用金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能であることから、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。さらに、当金庫では、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にするとともに、事業報告書にご意見・ご要望を求むる旨の記載をする等、会員の皆さまの声を幅広く取り入れ、さまざまな経営改善に向けて取り組んでいます。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。



総代とその選任方法

◆総代の任期・定数

- ① 総代の任期は3年です。
- ② 総代の定数は100人以上150人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。なお、2025年3月31日現在の総代数は135人で、会員数は46,264人です。

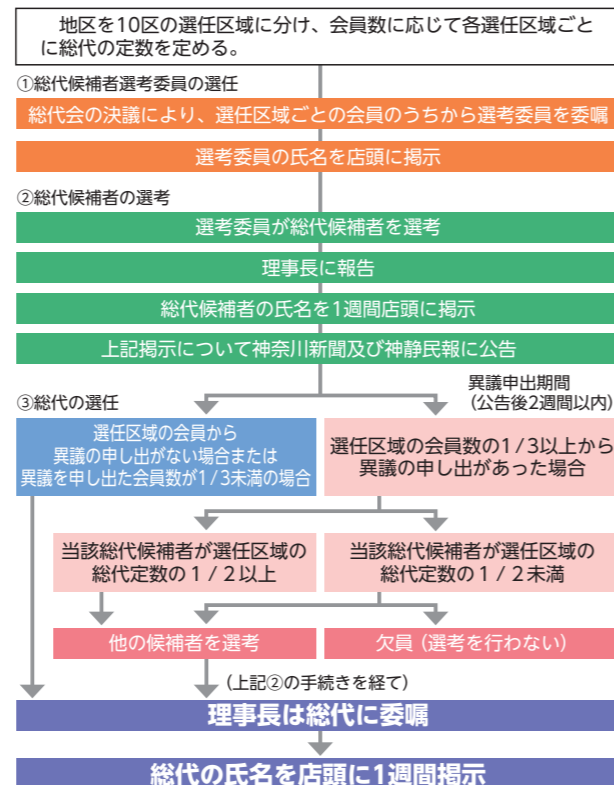
◆総代の選任方法

- 総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っています。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準^(注)に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。
- ① 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 - ② 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 - ③ 上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議がある場合申し出ることができる）。

(注) 総代候補者選考基準

- ① 資格要件
 - ・ 当金庫の会員であること
 - ・ 就任時点で満77歳に達していないこと
- ② 適格要件
 - ・ 総代として相応しい人格、見識を有する方
 - ・ 地域における信望が厚い方
 - ・ 当金庫の理念・使命をよく理解され、当金庫との緊密な取引関係を有する方
 - ・ 当金庫の発展にご協力いただける方

〈総代が選任されるまでの手続きについて〉



第101回通常総代会の決議事項

2025年6月26日、第101回通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認可決されました。

◆報告事項

第101期 業務報告、貸借対照表、及び損益計算書報告の件

◆決議事項

- 第1号議案 第101期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 会員除名の件
- 第3号議案 任期満了に伴う理事13名選任の件
- 第4号議案 任期満了に伴う監事3名選任の件
- 第5号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件
- 第6号議案 退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

総代の氏名等

選任区域	定数(実数)	氏名
1区	19人(19人)	新井 宏信 ^⑧ 市川 妙子 ^④ 岡田浩一郎 ^⑪ 奥山 恵子 ^⑥ 勝俣 徳彦 ^③ 川瀬 公之 ^③ 倉田 雅史 ^③ 後藤 啓治 ^② 椎野 雅之 ^② 鈴木 一由 ^⑥ 瀬戸 良幸 ^⑥ 高杉 尚男 ^④ 田淵 利一 ^⑥ 西山 正一 ^① 樋口 太泉 ^① 二見 祥之 ^② 丸塚 正子 ^③ 峯 一喜 ^② 山本 一郎 ^③
2区	14人(14人)	石崎 孝 ^② 太田 忠 ^⑩ 加藤 公明 ^③ 加藤 芳雄 ^④ 舘持 久資 ^③ 菅野 紀幸 ^⑧ 鈴木 茂男 ^⑪ 高橋 敏光 ^① 高橋 守 ^③ 谷平 賢治 ^② 萩野 健治 ^⑥ 府川 勝 ^② 藪田 徹也 ^③ 脇山 俊 ^⑫
3区	15人(15人)	鍵和田 悟 ^④ 勝又 辰美 ^② 草間 次郎 ^② 河野友美子 ^① 小高 康裕 ^⑤ 小林 英樹 ^② 近藤 保 ^⑦ 杉崎 勝成 ^② 高橋 伸 ^④ 一寸木孝好 ^⑤ 中戸川 勝 ^② 中野 雄一 ^⑤ 松浦 秀敏 ^① 山口 修平 ^③ 山田 敏樹 ^②
4区	11人(11人)	秋山隆一郎 ^① 石森 公夫 ^⑩ 内田 治光 ^⑦ 片桐 岳彦 ^① 加藤 伸一 ^⑥ 窪倉 智浩 ^① 杉崎 得代 ^② 中村 優 ^① 浜野 兼利 ^② 穂坂 肇 ^④ 松坂美智子 ^①
5区	10人(10人)	石塚 達義 ^④ 大木 昇 ^③ 小宮 信行 ^⑤ 小島 憲弘 ^② 下川 繁暢 ^① 武田 隆 ^⑫ 中野 和義 ^① 星崎 成朗 ^③ 堀内 哲也 ^③ 譲原 彰 ^⑫
6区	13人(13人)	岩瀬 忠司 ^⑥ 大森 大 ^① 加藤 雅之 ^② 栢沼 雄一 ^② 佐々木宗史 ^② 鈴木 雅治 ^⑤ 須藤 公司 ^① 高野 久男 ^③ 常盤 紳一 ^④ 中村 伸幸 ^① 三木 俊二 ^② 三宅 秀和 ^① 横田 仁 ^②
7区	19人(19人)	相澤 透 ^① 井上 俊之 ^⑤ 井上 秀人 ^⑤ 大立目敬一 ^④ 鍵和田 茂 ^④ 加藤 哲也 ^① 神田 富男 ^④ 木川 修一 ^⑥ 佐藤 周一 ^① 須賀 一雄 ^④ 杉山 市好 ^⑤ 田中 正一 ^① 千村 憲一 ^⑥ 辻村 彰秀 ^⑥ 津田 久男 ^③ 中村 勝信 ^① 林 晃一 ^① 林 俊英 ^③ 藤井 宏 ^①
8区	10人(10人)	飯尾 博幸 ^④ 石村 光稔 ^① 井上 善博 ^① 梅村 美成 ^③ 杉山 幹雄 ^④ 鈴木 義二 ^③ 田代 恭子 ^③ 田中 治光 ^⑫ 田村 洋一 ^① 山田 敏理 ^③
9区	12人(12人)	荒井 晴男 ^④ 石井 一成 ^⑤ 碓井 利明 ^② 碓井 正伸 ^⑩ 遠藤 達人 ^② 岡本 俊之 ^① 加藤 誠一 ^④ 小林 隆 ^② 田代 久 ^① 野寄 佑亮 ^① 宮嶋 鉄志 ^④ 山室 清彦 ^③
10区	12人(12人)	井上 澄人 ^① 陶山 典之 ^② 関野 滋一 ^④ 瀬戸 誠 ^③ 高橋 竜浩 ^① 田邊 邦良 ^⑪ 花田 亮 ^⑩ 古澤 有三 ^④ 眞下 美紀 ^③ 宮崎 知子 ^① 森 孝司 ^① 山本 健一 ^⑤

*氏名の後の数字は総代への就任回数を示しています。

敬称略、五十音順 2025年6月26日 現在

総代の属性別構成比

職種別	法人役員 95.6%、 個人事業主 4.4%、 個人 0.0%
年代別	70代以上 45.9%、 60代 31.1%、 50代 20.0%、 40代 3.0%
業種別	製造業 18.5%、 卸売業 7.4%、 小売業 8.1%、 サービス業 31.9%、 建設業 22.2%、 不動産業 11.9%

*業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主に限る。

2025年6月26日 現在

マネー・ローンダリング、テロ資金供与及び拡散金融対策への取り組み

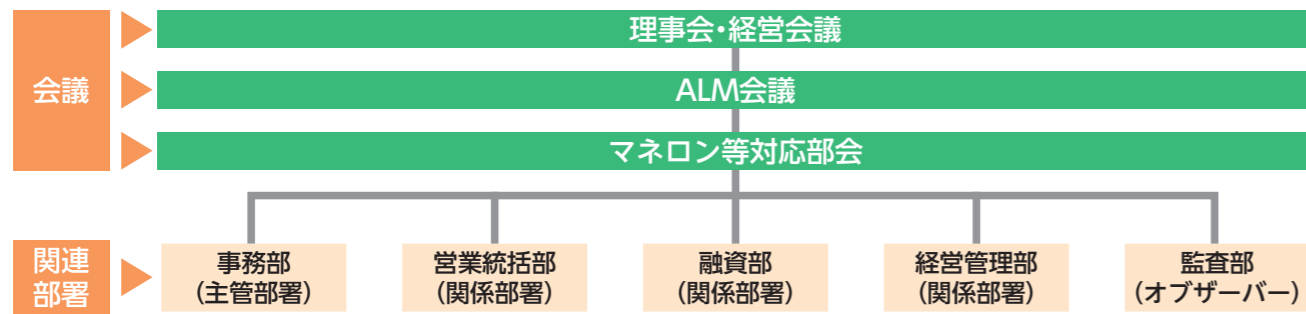
「マネー・ローンダリング、テロ資金供与及び拡散金融」(以下、「マネロン等」という)とは、犯罪や不当な取引で得た資金を、正当な取引で得たように見せかけたり、複数の金融機関を転々とさせることで、資金の出所をわからなくしたりする行為や、テロの実行支援等を目的としてテロリスト等に資金等を渡す行為及び核兵器等の大量破壊兵器の拡散に関与する者へ資金等を渡す行為を指します。

当金庫では、こうしたマネロン等の手段に金融商品・サービスが悪用されることを防止し、お客さまに安心・安全に商品・サービスをご利用いただけるよう、「犯罪による収益の移転防止に関する法律」を始めとする関係法令、金融庁が公表する「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」等を遵守し、引き続きマネロン等への対策の取り組み強化に努めてまいります。

運営方針

当金庫は、マネロン等の防止に向けた対策を経営上の重要な課題の一つとして位置付け、マネロン等の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢を構築します。
経営陣は、マネロン等対策に係る態勢の整備、方針・手続・計画の立案・推進及びリスクの特定・評価・低減に係る各種取り組みを主導します。

さがみ信用金庫のマネロン等管理態勢



区分	部署	役割
第1の防衛線(営業部門)	営業店等	マネロン等対策に係る手続き等を十分理解し、リスクに見合った低減措置を的確に実施する。
第2の防衛線(管理部門)	事務部等	第1線に対し、独立した立場から牽制を行うとともに、第1線を支援する。
第3の防衛線(内部監査部門)	監査部	第1線及び第2線が適切に機能しているか、更なる高度化の余地はないか等について独立した立場から定期的に検証する。

各会議体と担当代表理事におけるマネロン等対策に関連する役割等は、以下のとおりです。

- 「理事会」は、マネロン等対策を経営戦略等における重要な課題の一つとして位置付け、基本的な方針について審議・決定します。
- 「経営会議」は、マネロン等対策を経営戦略等における重要な課題の一つとして位置付け、マネロン等対策に係る諸施策のうち重要な事項を審議・決定します。
- 「ALM会議」は、役員及び本部関連部署間においてマネロン等対策に関する報告及び情報交換を行い、組織としてマネロン等対策が確保されていることを確認し、必要に応じたマネロン等対策態勢の見直し等を審議・検討します。
- 「事務部担当代表理事」は、当金庫におけるマネロン等対策態勢を統括する責務を担い、態勢全般の方針策定、企画の立案・実践を統括します。
- 「マネロン等対応部会」は、主管部署を事務部、関係部署を営業統括部・融資部・経営管理部、監査部(オブザーバー)にて構成し、組織横断的にマネロン等対策について幅広く検証を行い、課題解決に向けた具体的かつ実効的な諸施策等について協議・立案します。

顧客保護等管理態勢

当金庫は、地域金融機関として経営方針に則り、お客さまに満足していただけるよう顧客保護及び利便性の向上に向け、役職員一丸となって取り組んでいきます。

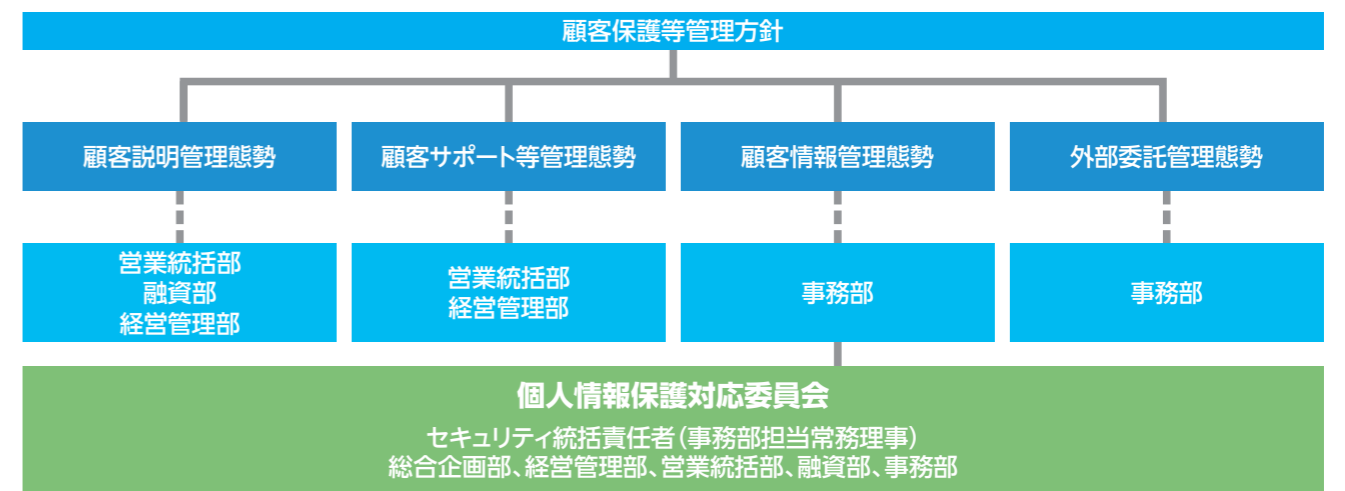
顧客保護等管理方針

- 当金庫は、地域金融機関の持つ社会的責任と公共的使命を常に認識し、お客さま^(注1)の保護と利便性の向上に努め、お客さまの期待に応えられる信用金庫となることを目指します。
(注1)お客さまとは、当金庫の業務^(注2)を利用する方及び利用しようとする方をいいます。
(注2)当金庫の業務とは、当金庫の業務方法書で定めるすべての業務をいいます。
- 当金庫は、法令やルールを厳格に遵守し、社会規範に則り、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。また、お客さまの正当な利益の保護や利便性の向上に向けて継続的な取り組みを行います。
- 当金庫は、お客さまへの説明を要するすべての取引や商品について、その理解や経験・資産の状況等に応じた適正な情報提供と商品説明を行います。
- 当金庫は、お客さまからの意見や苦情については、公正・迅速・誠実に対応し、お客さまの理解と信頼を得られるように努めるとともに、お客さまの正当な利益が保護されるように努めます。
- 当金庫は、お客さまの情報を、適正かつ適法な手段で取得し、法令等で定める場合を除き利用目的の範囲を超えた取り扱いやお客さまの同意を得ることなく外部への提供を行いません。
また、お客さまの情報を正確に保つよう努めるとともに、情報への不正なアクセスや情報の流出・紛失等の防止のため、必要かつ適切な措置を講じます。
- 当金庫が行う業務を外部業者に委託するにあたっては、お客さまの情報の管理やお客さまへの対応が適切に行われるように努めます。

◆当金庫の顧客保護等管理態勢

- 顧客説明管理態勢**
お取引や商品に関するお客さまへの説明と情報提供を適切かつ十分に行うよう努めます。
- 顧客サポート等管理態勢**
お客さまからのお問い合わせ、ご相談、ご要望及び苦情など、お客さまからのさまざまなご意見に対し、適切に対応します。
- 顧客情報管理態勢**
お客さまの情報は、適正かつ適法な手段で取得・管理するとともに、その情報への不正なアクセスや流出・紛失等の防止のため、必要かつ適切な措置を講じます。
- 外部委託管理態勢**
当金庫が行う業務を外部業者に委託する場合には、お客さまの情報管理や対応が適切に行われるよう努めます。

顧客保護等管理態勢



当金庫における苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

◆苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ確に対応するため、業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、ポスター等で公表しています。

https://www.shinkin.co.jp/sagami/pdf/adr_gaiyou.pdf



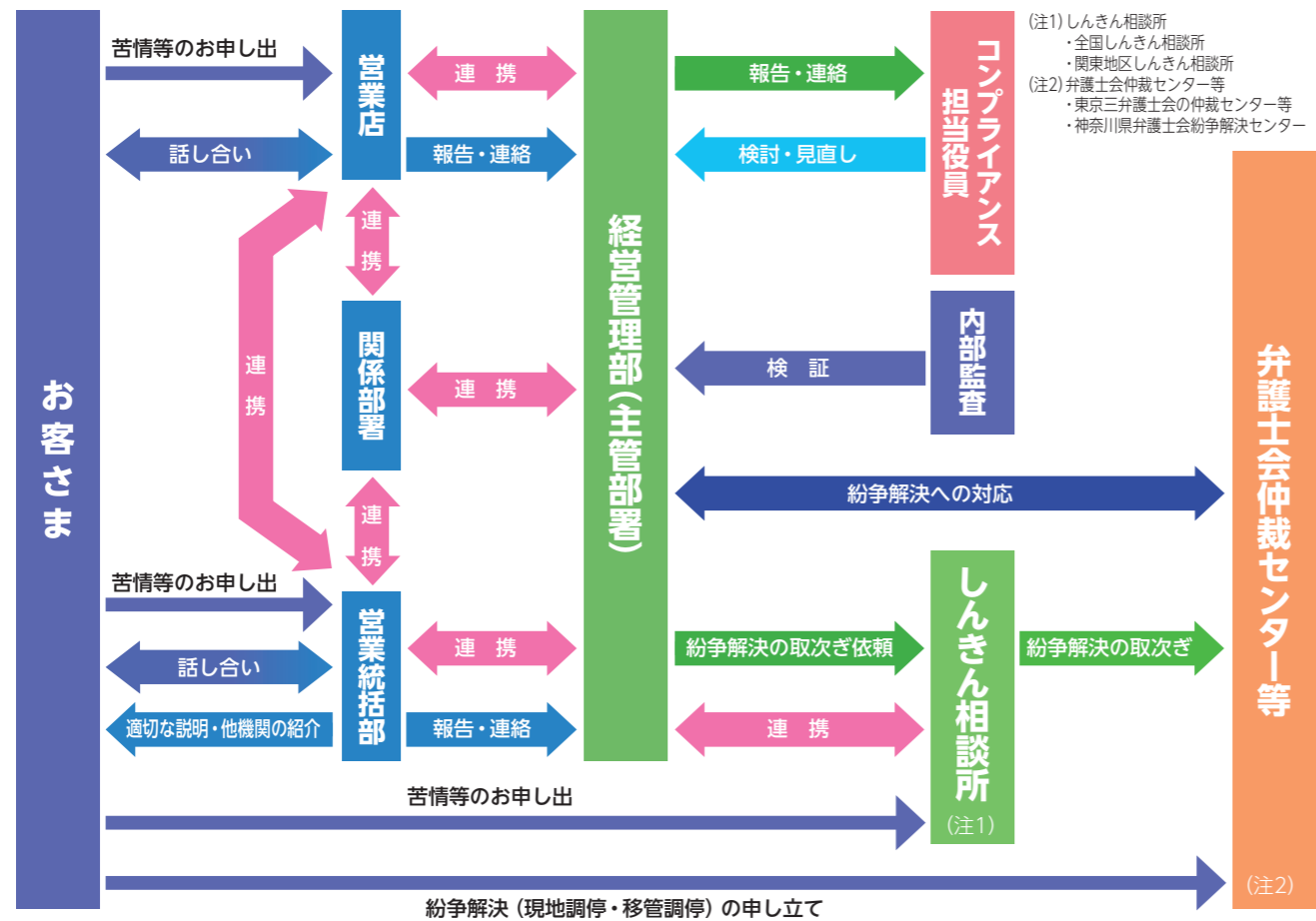
苦情は、当金庫営業日（9時～17時）に営業店（電話番号は26ページ参照）または営業統括部（電話：0120-426-614）にお申し出ください。

◆紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記営業統括部または全国しんきん相談所（9時～17時、電話：03-3517-5825）にお申し出があれば、東京弁護士会（電話：03-3581-0031）、第一東京弁護士会（電話：03-3595-8588）、第二東京弁護士会（電話：03-3581-2249）の仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

なお、前記弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法（現地調停）や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所または当金庫営業統括部」にお尋ねください。

苦情等への取組体制



2025年7月1日現在

店舗一覧

地区	店番	店舗名	住所	電話番号	
小田原市	①	本店	小田原市本町2-9-25	0465-22-3121	
	②	板橋支店	小田原市板橋100	0465-22-5121	
	④	緑町支店	小田原市米町3-11-1	0465-23-3601	
	⑤	国府津支店	小田原市国府津2487-1	0465-47-2191	
	⑥	鴨宮支店	小田原市鴨宮271-1	0465-48-1313	
	⑦	富水支店	小田原市堀之内14	0465-36-3121	
	⑩	久野支店	小田原市久野101-4	0465-34-2251	
	⑫	蛭田支店	小田原市蓮正寺370	0465-37-3161	
	⑬	酒匂支店	小田原市酒匂4-10-7	0465-48-7111	
	⑮	駅前支店	小田原市米町1-6-27	0465-22-1121	
	⑯	寿町支店	小田原市寿町4-8-28	0465-34-7761	
	⑲	南鴨宮支店	小田原市南鴨宮3-5-18	0465-47-5711	
	⑳	豊川支店	小田原市成田475-7	0465-37-7711	
	㉓	栢山支店	小田原市栢山2819-6	0465-37-2525	
	南足柄市	㉑	南足柄支店	南足柄市和田河原292-1	0465-74-5111
		㉒	関本支店	南足柄市飯沢3-1	0465-73-1500
㉔		岩原プラザ支店	南足柄市岩原296-3	0465-72-1181	
足柄上郡	㉖	開成町支店	開成町吉田島838	0465-82-2391	
	㉗	松田支店	松田町松田惣領992-1	0465-83-1000	
	㉘	山北支店	山北町山北1850	0465-76-3441	
	㉙	大井支店・上大井支店	大井町金子155-1	0465-83-5500	
	㉚	中井支店	中井町井ノ口2796-1	0465-81-3000	
	足柄下郡	㉛	湯本支店	箱根町湯本691	0460-85-5518
		㉜	湯河原支店	湯河原町城堀57-1	0465-63-5111
		㉝	仙石原支店	箱根町仙石原176	0460-84-9131
		㉞	宮城野支店	箱根町宮城野618-34	0460-87-7010
		㉟	宮上支店	湯河原町宮上142-4	0465-62-5191
中郡	㊱	真鶴駅前支店	真鶴町真鶴386	0465-68-5222	
	㊲	二宮支店	二宮町二宮206	0463-72-2511	
秦野市	㊳	洗沢支店	秦野市松原町2-7	0463-88-2201	
	㊴	秦野駅前プラザ支店	秦野市尾尻943-16	0463-81-5900	
その他	㊵	スマートネット支店	小田原市成田132-1 事務センター内	—	
	本部	本部	小田原市浜町1-4-28	0465-24-3161	
		ローンセンター	小田原市国府津2487-1 国府津支店内	0120-827-913	
		相続センター	小田原市米町3-11-1 緑町支店内	0120-426-431	
事務センター	小田原市成田132-1	0465-37-8111			

※赤い店番は融資業務取扱店、◆印は昼休業導入店舗です。
 ※松田支店は7/25まで融資業務を取り扱っていません。
 ※7/25まで大井支店は米町金子114-1、上大井支店は
 大井町上大井113で営業しております。



※詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。

2025年7月28日 現在

店舗外キャッシュサービスコーナー

地区	店舗名	住所
小田原市	JR小田原駅	小田原市米町1-1
	小田原駅東通り	小田原市米町2-1-5
	小田原市役所	小田原市荻窪300
	ダイナシティイースト	小田原市中里296-1
	ダイナシティウエスト1F	小田原市中里208
	ダイナシティウエスト2F	小田原市中里208
	ロピア小田原高田店	小田原市高田298-1
	ヤマサ蛭田店	小田原市飯岡39
	栢山ショッピングセンター	小田原市栢山412
	国府津駅	小田原市国府津4-1-1
南足柄市	FUJI塚原店	南足柄市塚原2653-1
足柄上郡	マックスバリュ開成店	開成町延沢730-1
	マックスバリュ開成駅前店	開成町吉田島4350-1
足柄下郡	小田原百貨店山北店	山北町岸58-3
	ハンディホームセンター湯河原店	湯河原町中央3-15-9
中郡	元箱根	箱根町元箱根67
	ザ・ビッグ二宮店	二宮町一色1201-1
秦野市	マックスバリュ秦野洗沢店	秦野市堀川119-1

2025年7月1日 現在

新店舗のご紹介

2025年7月28日、大井支店・上大井支店が店舗移転リニューアルオープンします。SDGsや脱炭素社会の実現に配慮し、地域産材を一部使用した、近年珍しい木造店舗です。また、店舗内店舗方式を採用しているため、お客さまは今まで通りの通帳・キャッシュカードをそのままご利用いただけます。



さがみらいふ通信

ホームページ全面リニューアルを機に、当金庫の取り組みや情報を発信する新コンテンツ「さがみらいふ通信」がオープンしました。当金庫の魅力が伝わる内容となっておりますので、ぜひチェックしてください。

